

## ■ファイターズルール更新

「カードの使用制限」に関するルール更新のお知らせ

WGP2017 の結果を受け、【カードの使用制限】に関するルールの更新がございます。

参考データ①『WGP2017 における各クランの使用率、勝率分布』

(集計期間：2017 年 10 月～12 月。仙台・札幌・大阪・博多・東京・金沢・名古屋・岡山のファイターズクライマックス。)

| 使用クラン      | 全体使用率 | 1 敗ライン使用率 | 1 敗ライン進出率 |
|------------|-------|-----------|-----------|
| リンクジョーカー   | 18.8% | 19.4%     | 23.2%     |
| かげろう       | 13.5% | 15.3%     | 25.3%     |
| ギアクロニクル    | 9.4%  | 11.6%     | 27.7%     |
| ロイヤルパラディン  | 5.8%  | 4.1%      | 16.1%     |
| アクアフォース    | 4.7%  | 4.1%      | 19.6%     |
| シャドウパラディン  | 4.3%  | 3.3%      | 17.4%     |
| グランブルー     | 4.2%  | 5.4%      | 28.9%     |
| なるかみ       | 3.8%  | 4.5%      | 26.8%     |
| ジェネシス      | 3.6%  | 5.8%      | 35.9%     |
| オラクルシンクタンク | 3.3%  | 5.0%      | 33.3%     |
| その他        | 28.6% | 21.5%     | 16.9%     |

※ 1 敗ラインは予選 5 回戦の場合、全勝または、4 勝 1 敗で終えたファイターのこと。  
『その他』の『1 敗ライン進出率』はその他全クランの合計値。

上記表は、クランごとの使用者数が全体で多かった順に、全体の使用割合（各クラン使用者÷出場者）、1 敗ライン進出者の使用割合（各クランの 1 敗ライン進出者÷1 敗ライン進出者）、各クランの 1 敗ライン進出割合（各クランの 1 敗ライン進出者÷各クラン使用者）を示したものです。

使用率最上位のクランは《リンクジョーカー》18.8%で、やや突出していましたが、【根絶者(デリーター)】、【星輝兵(スターベイダー)】、【メサイア】の異なる 3 タイプのデッキが含まれていること、商品発売タイミングと大会期間がかみ合っており、使用者が増えやすい状況であったことを鑑みると、極端な偏りとは言えません。また、《かげろう》、《ギアクロニクル》も含め、使用率上位クランの 1 敗ライン進出率の数値についても、突出して高くはありません。

また各クランの勝率については、《ジェネシス》と《オラクルシンクタンク》の 1 敗ライン進出率がそれぞれ 35.9%、33.3%とやや高くなっていますが、全体使用率は 3.6%、3.3%と低い数値になっており、影響はそこまで大きくないものと考えられます。

参考データ②『ファイターズクライマックス 2017 全国決勝大会』

(2018 年 1 月 20 日 (土) 開催)

| クラン      | 使用者数 | 使用率   | 大会結果 |          |
|----------|------|-------|------|----------|
| アクアフォース  | 4    | 25.0% | 1 位  | 刀剣乱舞     |
| かげろう     | 3    | 18.8% | 2 位  | かげろう     |
| リンクジョーカー | 3    | 18.8% | 3 位  | リンクジョーカー |
| 刀剣乱舞     | 1    | 6.3%  | 4 位  | リンクジョーカー |
| ペイルムーン   | 1    | 6.3%  |      |          |
| ジェネシス    | 1    | 6.3%  |      |          |
| ギアクロニクル  | 1    | 6.3%  |      |          |
| グランブルー   | 1    | 6.3%  |      |          |
| ネオネクタール  | 1    | 6.3%  |      |          |

上記のデータは、全国決勝大会のクラン分布と大会結果の表です。参加者は少数ですが、使用クランの極端な偏りは有りませんでした。

○ファイターズルール更新内容について

WGP2017 の結果を踏まえますと、各クランの全体使用率・一敗ライン進出率が突出して高いクランは無く、健全なファイト環境に近づいていると考えております。そのため、2018 年 2 月 1 日のファイターズルール更新では、**使用制限に関する追加の更新はございません**。ただし、使用率上位クランであり、『The GALAXY STAR GATE』で強化された《リンクジョーカー》と、同じく使用率上位クランの《かげろう》、ならびに上位進出率がやや高い《ジェネシス》と《オラクルシンクタンク》は、引き続き注視するとともに、今後もさまざまなクランが使用される大会環境の提供を目指してまいります。

また、カードの使用制限に関しては常により少なくなるよう検討しております。つきましては、今大会において影響の少なかったクランファイトの構築「カード名に「宝石騎士」を含まないグレード3のカードがデッキに入っている場合、「宝石騎士 そーどみー」のカードをデッキに入れることができない」の項目を削除します。

今後も、大会に参加されている方々が楽しめるよう、カードの使用制限を含め、健全なファイト環境の提供に努めてまいります。カード開発では、使用クランの選択肢が広がるよう意識して遊宝洞様とともに開発に臨む所存でございます。

今後とも、カードファイト!! ヴァンガードをよろしくお願い申し上げます。

《新規》

特殊構築条件における「宝石騎士 そーどみー」の項目削除

2018 年 2 月 1 日より実施